国営かんがい排水事業

こうまながやまようすい

当麻永山用水地区

~ 石狩川の豊かな水に育まれた良食味米を消費者へ



→ 地域の概況

本地域は、北海道中央部に位置する旭川市及び当麻町からなり、石狩川の豊かな水資源に恵まれた上川盆地に広がる水田地帯です。

この地域は、北海道を代表する良食味米の生産地帯で、特に当麻町は北海道が決定する 米評価で10年連続最高ランクを確保しています。

転作作物においても、トマト、すいか等の生産が定着しているほか、きくは「大雪の花」 としての地域ブランドが確立しています。

これらの取り組みにより、平成17年度には表皮の真っ黒な「でんすけすいか」の生産で『日本農業賞大賞』を受賞し、平成18年度には『第2回地域水田農業ビジョン大賞』で「優秀賞」を受賞するなど、食料自給率の向上と農業経営の安定に努めています。



当麻永山用水地区の全景



当麻産 『今摺米』



当麻町特産 『でんすけすいか』

● 地 域 の 課 題

本地区の基幹的農業水利施設は、造成後約30年が経過し、老朽化に加え、凍害によるコンクリートのひび割れ、凍上による水路側壁の傾倒等の発生により、農業用水の安定供給に 支障を来しております。

また、野菜類の導入や良食味米の生産における水管理の変化から、新たな水需要が生じており、安定的な農作物生産のために、取水量を見直すことが必要となっています。



改修整備を待つ大雪頭首工

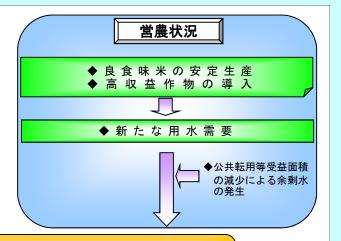


側壁傾倒により改修が必要な幹線用水路

▶ 整 備 構 想

国営土地改良事業により、老朽化した用水施設の改修、新たな水需要に応じた水利用計画を策定し、地域営農に応じた用水の安定供給を確保し、良食味米、安全・安心な野菜類の生産によって地域農業の振興を図るものです。

施設状況 ◆積雪寒冷地特有の応力や条件に対し不十分な構造 ◆基幹水利施設の老朽化の進行 ◆維持管理の困難化 ◆倒壊の恐れ 広域的に用水供給が絶たれる恐れ



- ◎既存ストックの有効活用と適期更新
- ◎既得水利の有効活用と新たな用水需要への対応



- ■良食味米、安全・安心な野菜等の安定供給
- ■高収益な稲作複合経営の展開に寄与
- ■農作物の女定生産で食料目給率の向上



大型コンバインによる収穫

関係市町村:北海道旭川市・上川郡当麻町

受益面積 : 3,591ha(田:3,591ha)

受益戸数 : 582戸

主要工事 :頭首工1箇所(改修)

用水路3条 L=10.6km(改修)

主要作物 : 水稲、大豆、そば

野菜(トマト、すいか)

花き(きく)

